

(進路) 矢作中学校 1年

身近な人の職場見学

6月～12月 (20時間)

1 ねらい

身近な人の職場を見学し、仕事への取り組む姿勢や考えを知るとともに、人間としての生き方を学び、職業に対する興味関心を高める。

2 実践の概要

(1) 実践計画

	学 習 課 題	学 習 内 容
6月	・いろいろな職業を知ろう。 ・身近な人にインタビューする。 ・職場見学先を見つけよう。	・職業とは？ 職業調べ ・職場見学の意義と目的
7月	・職場見学の準備をしよう。 ・見学のマナーを身につけよう。	・電話のかけ方、質問事項の作成 ・見学のルールやマナー
8月	・職場見学をしよう。	・事前打ち合わせ、見学メモ、資料収集
9月	・見学先にお礼の手紙を書こう。	・お礼の手紙
10月	・職場見学のまとめをしよう。	・取材内容のまとめと感想、レポートの作成
11月	・職場見学の発表会をしよう。	・発表用メモの作成、学級内の発表会
12月	・職場見学の学年発表会をしよう。	・PPの作成、学年発表会

(2) 職業調べの方法

コンピュータで「13歳のハローワーク公式サイト」→「思い出からみるタイプ診断」で自分に向いている職業を探す。→「特集記事：この人に聞きたい！」で自分に向いている職業に似た職業のインタビューを探し、プリントにその職業についての理由と仕事の魅力（やりがい）などをまとめる。

(3) 「働く意義」について

- ①ワークシートを用いて、人が働く理由や、「思い出から見るタイプ診断」で出た自分のタイプと、その向いている職業を書きだす。
- ②職業インタビューを読んで、印象的な言葉を書き出し、「働く意義」について自分の考えを書き、学級で話し合いをし、考えを深める。
- ③身近な人にインタビューし、仕事の内容、仕事に就いたきっかけ、やりがいを感じる時、つらいことなどをまとめる。

(4) 職場見学先の決定

- ①身近な人で職場見学をさせてもらえる場所を探し、決定する。(原則としては、親の職場)
- ②職場見学をするために、見学先に電話し具体的なことを決めるために、電話マニュアルをもとに、周りの人と電話でのアポ取りの練習をする。
- ③電話マニュアルなどをもとに、職場見学先に電話し、日時などについて打ち合わせをする。
- ④電話での内容をもとに職場見学の計画書をまとめる。

事業所名、所在地、担当者、見学予定日時、受付場所、交通手段、服装、見学の視点など

⑤職場見学をする上における注意事項やマナーについて学年・学級で指導する。

⑥職場見学先に学校より依頼書を持たせ、見学先の責任者や担当者に渡す。

(5) 職場見学

①職場見学先に出向き、見学したりインタビューしたりする。

②職場見学の報告書をまとめる。

「環境編」職場環境で工夫してある点、「働く人編」担当の人の様子を観察、質問と答え、感想、職場見学を通して自分がとらえる「働く意義」

③職場見学後にアンケート用紙を渡し、記入を依頼する。

(6) 職場見学先へのお礼の手紙書き

①お礼の手紙の書き方に従い、手紙を書く。

②誤字・脱字を中心に、内容について担任が点検し、訂正したうえで清書書きをさせる。

③手紙を発送する。

(7) 職場見学のまとめ

①職場見学の報告書をもとに、学んだことを下書きする。写真やイラストを効果的に用い、レイアウトを考えて、まとめさせる。

※必ず書かなければいけないこと

職場見学先の名前、どんな職場か、見学先で見つけたこと、質問したことと答え、職場見学を通して学んだ働く意義

②下書きをもとに、画用紙に工夫して書く。

(8) 職場見学の発表会

①画用紙にまとめたことをもとに、発表用原稿をまとめる。

伝えたいことを明確にし、3～5分程度で発表できるようにさせる。

②学級の中で、4～6人ぐらいで班を作り、班内で発表する。

③班の中で代表者を決め、学級全体の前で発表する。

④聞いているものは、発表の様子や内容についてコメントを書く。

⑤学級代表者を2～3名決める。

⑥学級代表者の中から業種や発表内容を考え、学年発表者を決める。

⑦学年発表者は発表原稿を考え、実行委員は発表原稿をもとに発表者と打ち合わせ、パワーポイントなどを用いて発表できるように手助けする。

⑧学年での発表会を行う。他の生徒は感想などを簡単にまとめ、働く意義について考えを深める。

⑨生徒がまとめた職場見学の画用紙は、廊下に掲示し他の生徒や保護者に見てもらう。

3 実践を振り返って

本校では、将来の職業や生き方につながる3年間を通したキャリア学習に取り組んでおり、その中で、実際の職業に触れることができるように、1年生では「身近な人の職場見学」、2年生では「地域での職業体験」、3年生では「修学旅行での職業見学および体験」へと発展させていく体験型の学習を計画し、実践してきている。その流れの中で1年生は、身近な人の職場を見学させることにより、働くことの大変さ、より快適に働くための工夫、働く意義など、職場でのマナーなど多くのことを学んできた。特に、働く意義については、「自分の生活を支えたり家族を養ったりするため」という考えから「人のため、社会に貢献するため、仲間と協力し一つのことをやり遂げる喜びを味わうため」などその人の人生や生きがいにつながる考え方に変わってきたように思う。来年度は職場体験を通してさらに考えを深めさせたい。